



その日の仕事は
その日の内に



伊根町長 **吉本秀樹** さん

昨年11月、町長に就任して生活は大きく変わった。

学生時代、周囲が就職活動に動く中で、ふと家業を継ぐことの重さに気付き、卒業と同時に帰郷した。漁業からテレビドラマの「ええによぼ」ブームに押されて舟屋民宿の経営者に。料理も自分でつくった。当時、身につけた健康習慣は、早寝、早起きの規則正しい生活だった。また、週に2、3回は岩滝のプールに通っていた。

町長になって、今まで経験したことのない“勤め人”の生活が始まった。おまけに大きな責任を背負って。もうプール通いの暇はない。

「そりゃ、ストレスが溜まりますよ。ただ、仕事が何時になっても苦にならないので、その日の仕事は、その日のうちに片付けて、家に仕事を持ち帰らないようにしています」

家に帰ったら「さあ、終わったぞ」とばかり、大いに発散するのだそう。あまりはしゃぎ過ぎて、奥さんに注意されたこともあるとか。公と私をはっきり区別して、夜は早く寝る。寝つきはいい方だ。

それと、つとめてよく笑い、プラス思考をするようにしている。

「本当は気が小さく、うじうじしがちなのを知っていますから」

定期健診は欠かさず、尿酸値以外は気になる数値も出ていない。しかし、177センチで85キロの体重を、せめて70キロ台に持ってゆくのが当面の課題だ。